

前保健医療計画（H30～R5）の評価指標の達成状況

前千葉県保健医療計画（平成30年度から令和5年度までの6年計画）では、計画の実効性を上げるため、具体的な数値目標を設定していました。

このたび、計画の最終年度の状況を取りまとめましたので、報告します。

1 対象

計画に掲げる全指標 254項目

（内訳）5疾病・4事業（※）・在宅医療・外来医療・医師確保に関する指標：196項目

その他の指標：58項目

※5疾病：「がん」「脳卒中」「心筋梗塞等の心血管疾患」「糖尿病」「精神疾患」

4事業：「救急医療」「災害時における医療」「周産期医療」「小児医療（小児救急医療を含む）」

2 取りまとめ結果（令和6年3月末時点）

（1）分野ごとの状況

		○ 達成	△ 改善	⇒ 変化なし	× 後退	－ 未判明	合計
5 疾 病	① がん	6	10		2	1	19
	② 脳卒中	8	6		9	2	25
	③ 心筋梗塞等の心血管疾患	8	7		6	3	24
	④ 糖尿病	4	5	1	3	5	18
	⑤ 精神疾患	9	8	2	6		25
	ア 精神疾患（認知症を除く）						
	イ 認知症	4	6		2		12
4 事 業	⑥ 救急医療	4	1		5		10
	⑦ 災害時における医療	3	1		2		6
	⑧ 周産期医療	8		2	3		13
	⑨ 小児医療	3	1		1		5
	⑩ 在宅医療	6	4		3		13
	⑪ 外来医療	3			2	2	7
	⑫ 医師確保	13	5		1		19
	⑬ その他	19	17		15	7	58
合計		98 38.6%	71 28.0%	5 2.0%	60 23.6%	20 7.9%	254

(2) 基盤・過程・成果(※)の分類に基づく指標の状況

計画では、5疾病・4事業・在宅医療・外来医療・医師確保に掲げる指標については、どの段階にどのような問題があるのかを分析するため、「基盤（ストラクチャー）」「過程（プロセス）」「成果（アウトカム）」に分類・整理しています。

	○達成		△改善		⇒変化なし		×後退		－未判明		合計
① 基盤 (ストラクチャー)	48	57.8%	18	21.7%	2	2.4%	13	15.7%	2	2.4%	83
② 過程 (プロセス)	21	30.0%	24	34.3%	1	1.4%	13	18.6%	11	15.7%	70
③ 成果 (アウトカム)	10	23.3%	12	28.0%	2	4.7%	19	44.2%	0	0.0%	43
合計	79	40.3%	54	27.6%	5	2.6%	45	23.0%	13	6.6%	196

(本分類は、5疾病・4事業・在宅医療・外来医療・医師確保について行っており、2(1)の指標数とは一致しない。)

※ ①基盤（ストラクチャー）：医療提供サービスを行うための枠組みを形づくる要因であり、人員配置、機器・設備の状況、組織体制など、主に医療資源を指す。

②過程（プロセス）：ガイドラインに基づいた治療など、医療活動の質の側面を指す。また、運動する者の割合や喫煙率など、人々の健康の質やその保持に結びつく動向も該当する。

③成果（アウトカム）：医療や保健サービスの提供の結果、何が得られたのかということであり、具体的には治療成績や死亡率などを指す。

【指標の評価について】

○：目標値を「達成」

△：計画策定時の状況から直近の状況が「改善」

⇒：計画策定時の状況から直近の状況が「変化なし」

×：計画策定時の状況から直近の状況が「後退」

－：計画策定時の状況から更新数値がなく、直近の状況が「未判明」